

今までの授業

- ① 知識・技能について
 - ・ICTを活用し、基本的な知識の定着を図る。
 - ・生徒が学習の振り返りをしやすくするために、小テストや覚えにくい用語について学習プリントを提示する。
- ② 思考・判断・表現について
 - ・キーワードを提示することで、生徒が自分自身の考えを表現することができるようにする。
 - ・グループワークの中で、自分の思いを伝えたり、他者の考えに触れたりすることで思考力を深められるようにする。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度について
 - ・本時の学習の流れや学習目標を明確化することで、生徒が円滑に活動に取り組めることができるようにする。

課題

- ・定期考査の結果から、学習で習得した知識・技能が定着していない。特に1年生が定着していないことが分かった。
- ・学習で得た知識を活用したり、根拠や理由を明確にしたりしながら自分の考えをまとめることに苦手意識のある生徒が多い。
- ・自分自身の生活の中から課題を見出すことや、生活に結び付けて考えることに苦手意識をもつ生徒が多い。
- ・学習に意欲的に取り組んだり、授業の振り返りを丁寧に行ったりする生徒が多い。
- ・生活にどのように生かすか考え、実践する場面が少なかった。

授業改善の具体的な方策

第1学年

【授業を改善すること】

- ① 知識・技能について
 - ・学習内容を明確化し、授業の要点を捉えやすくする。
- ② 思考・判断・表現について
 - ・振り返りの時間やまとめの時間を十分に確保し、自分の考えを書けるようにする。
- ③ 主体的に取り組む態度について
 - ・既習内容から、自分自身の生活を振り返りどのように生かすことができるか考え、実践できるようにする。

第2学年

【授業を改善すること】

- ① 知識・技能について
 - ・ペア学習やグループワークの中で、互いに教えあいながら技能の向上に努める。
- ② 思考・判断・表現について
 - ・考えるべき視点や課題を明確にし、生徒が自分の考えを表現しやすくする。
- ③ 主体的に取り組む態度について
 - ・既習内容から、自分自身の生活を振り返りどのように生かすことができるか考え、実践できるようにする。

第3学年

【授業を改善すること】

- ① 知識・技能について
 - ・学習内容を明確化し、授業の要点を捉えやすくする。
- ② 思考・判断・表現について
 - ・考えるべき視点や課題を明確にし、生徒が自分の考えを表現しやすくする。
- ③ 主体的に取り組む態度について
 - ・生徒が興味をもつことができる題材を取り入れ、その題材における課題を見出しやすくする。